

安佐南区の人口 / 243,294人 (823人減)
安佐南区の世帯数 / 109,148世帯 (684世帯増)
令和5年10月末現在 (前年同月比)

あさみなみ

今人気の 祇園パセリに注目!



今年の冬は、お鍋の具材にパセリはいかがでしょうか。近年、話題の市の伝統野菜「祇園パセリ」を紹介します。
園農林課 (☎831-4950、☎877-2299)

伝統野菜の「祇園パセリ」を守り育てる

ビニールハウスの中に広がる、高さ20センチほどの「祇園パセリ」。その葉は細かく縮れ、密集しているのが特徴で、市の伝統野菜の一つです。



昭和22年ごろ、パセリ栽培が始まった祇園地区。毎年、各農家が葉の縮みの良い株を選抜し、種を取ることで、代々引き継がれています。

令和2年に「地域団体商標」を取得し、今年5月開催のG7サミットを契機に県内産品に注目が集まったこともあり、近年では飲食店などから「祇園パセリ」を扱いたいとの声が上がっています。

もこもこしていて
思わずなでたくなる



島本農園の祇園パセリは、「パセリっ子」の名称で県外にも出荷しています



家庭で身近な野菜になるように

「祇園パセリ」は、現在、「祇園町農事研究会」に在籍する、およそ25人の農家により栽培されています。今回はパセリ栽培歴30年以上の「島本農園」代表の島本啓司さん(右写真)に話を聞きました。



しまもと けいじ

試行錯誤の上にたどり着いた

平成元年に農家となった島本さん。重労働の少ない、軽量野菜を作りたいと考え、先代から栽培していたパセリに力を入れました。

当初は、主に業務用として出荷していましたが、家庭でもおいしく食べてもらいたいと思うようになり、5年以上もの歳月をかけ、種子の選抜を繰



種子を採るために花を咲かせるようす

り返しました。土づくりも工夫し、現在では、食感がやわらかく、香りと甘みのある理想のパセリを出荷できるようになりました。

定番野菜に向けて

「全国的にも珍しいこのパセリは、必ず消費者に喜んでいただける。元々パセリは、ビタミンや鉄分、カルシウムなどが豊富な野菜。皆さんに気軽に手に取ってもらえるような、野菜売場の定番商品にしたい」と語る島本さん。通常、冬から春にかけて旬を迎えるパセリですが、島本農園では、夏場の栽培方法を工夫することで、ほぼ一年中収穫しています。島本さんは、「新たな栽培方法にチャレンジし続け、栽培技術の継承にも力を入れたい」と意気込みを語ります。



島本さんお薦め



「祇園パセリ」の良さを生かした、しゃぶしゃぶ

食感が驚くほどやわらかい祇園パセリ。甘味があって、香りもまろやか。さっと湯がくと色が濃くなり、ゴマだれと相性バッチリ。



パセリレシピは

広島のお宝野菜
祇園パセリ



を検索してみてください!

安佐南区役所「小さな音楽会」× 安佐南区花いっぱい運動

クリスマスコンサート

区役所などで開催している「小さな音楽会」。12月は「安佐南区花いっぱい運動」とコラボレーションしてクリスマスコンサートを行います。広島文化学園大学音楽学科の学生による生演奏の後、花いっぱい運動推進委員会のボランティアが育てた葉ボタンをプレゼントします。
園地域起こし推進課 (☎831-4926、☎877-2299)



日12月22日(金)12:00~13:00

場区役所講堂

内容クリスマスアンサンブル

電話か所定の申込書をファクスかEメールで、12月13日(水) (必着)までに地域起こし推進課へ。申込書は区ホームページ、区役所、区内公民館などで。先着100人



安佐南区民応援デー

サンフレッチェ広島レジーナを応援しましょう!

1月6日(土)14:00キックオフ

ノジマスタラ神奈川相模原戦

場広島広域公園第一球技場(ホームゾーン南自由シート)

大人1,200円、子ども(小・中学生と高校生相当年齢の人)400円

※特別割引価格。抽選でサンフレッチェグッズなどプレゼント

所定の申込書とチ

ケット代金を12月15日(金)までに、地域起こし推進課へ。申込書は区ホームページ、区役所、区内出張所、公民館などで。電話、ファクス、Eメールでの申し込みも可
園同課 (☎831-4926、☎877-2299)Eメール:am-chiiki@city.hiroshima.lg.jp